

記錄

國際交流

International Exchange

日誌

Record of Events

予算

Expenditure

名簿

Nominal List

1 国際交流 International Exchange

1-1 平成17年度招聘者

氏名

目的
滞在期間

クリスティアン・ディミトリウ [Christian Dimitriu]
(ベルギー / La Fédération Internationale des Archives du Film)

FIAF第63回東京会議開催に向けての事前打ち合わせのため
平成17年9月21日-9月24日

エーリッヒ・ガンツェルト・カステイヨ [Erich Gantzert-Castrillo]
(ドイツ / 修復家)

「ドイツ写真の現在-かわりゆく『現実』と向かいあうために」展作品点検及び展示立会のため
平成17年10月13日-10月25日

インカ・グレーヴェ・インゲルマン [Inka Graeve Ingelmann]
(ドイツ / PINAKOTHEK DER MODERNE, München)

「ドイツ写真の現在-かわりゆく『現実』と向かいあうために」展作品点検、展示立会及びレセプション出席のため
平成17年10月17日-10月25日

ミヒャエル・シュプリーマン [Michael Spreeman]
(ドイツ / 映写技師)

「ドイツ写真の現在-かわりゆく『現実』と向かいあうために」展作品設営及びレセプション出席のため
平成17年10月19日-10月25日

トーマス・デマンド [Thomas Demand]
(ドイツ / 出品作家)

「ドイツ写真の現在-かわりゆく『現実』と向かいあうために」展作品点検、レセプション出席及び講演会のため
平成17年10月23日-10月30日

リカルダ・ロツガン [Ricarda Roggan]
(ドイツ / 出品作家)

「ドイツ写真の現在-かわりゆく『現実』と向かいあうために」展作品点検、レセプション出席及び講演会のため
平成17年10月23日-10月30日

ハンス＝クリスティアン・シンク [Hans-Christian Schink]
(ドイツ / 出品作家)

「ドイツ写真の現在-かわりゆく『現実』と向かいあうために」展作品点検、レセプション出席及び講演会のため
平成17年10月23日-10月30日

朴権子 [Park Keun-Ja]
(韓国 / 兪賢穆監督夫人)

「韓国リアリズム映画の開拓者 兪賢穆監督特集」における兪賢穆監督の通訳のため
平成17年12月5日-12月9日

ローランド・ブレットラー [Roland Blaettler]
(スイス / アリアナ美術館長)

近代日本の陶磁器作品調査のため
平成18年1月18日-1月26日

エドモンド・ドゥ・ヴァール [Edmund De Waal]
(イギリス/陶芸家)

「所蔵作品展 近代工芸の百年」展、イギリス陶芸展示コーナーでのギャラリートーク講師として

平成18年1月21日-1月23日

ギュンター・ブーフヴァルト [Günter A. Buchwald]
(ドイツ/無声映画伴奏ピアニスト)

「ドイツ・オーストリア映画名作選」開催に伴う「シネマの冒険 闇と音楽」のピアノ伴奏のため

平成18年1月30日-2月6日

ヤシヤ・ライハート [Jasia Reichardt]
(イギリス/美術評論家)

科学研究費補助金「戦後の日本における芸術とテクノロジー」研究に関する討議

平成18年3月2日-3月14日

1-2 平成17年度来館者 Visitors

前記の招聘者のほかに、平成17年度中に海外からフィルムセンターを訪問したゲストは以下のとおりである。いずれの場合も、映画保存、フィルム・アーカイブ事業などについてさまざまな情報・意見の交換を行った。

- 平成17年 4月20日 ティート・トゥーマル(エストニア/「ポストタイムズ」紙映画担当記者)
- 平成17年 6月22日 「キネマ倶楽部」日本映画研究者グループ
- 平成17年 6月23日 メアリー・デラハンティ(オーストラリア/ヴィクトリア州芸術大臣)
- 平成17年 7月12日 ロッド・ケンプ(オーストラリア/芸術・スポーツ大臣)
- 平成17年10月13日 クリス・フジワラ(米国/映画評論家)
- 平成17年11月11日 ローラ・マルヴィ(英国/ロンドン大学教授、映画研究者)、ジャネット・スタイガー(米国/テキサス大学教授、映画研究者)、ヴィッキー・キャラハン(米国/ウィスコンシン大学助教授)、パトリシア・ホホワイト(米国/スワースモア・カレッジ助教授)
- 平成17年11月22日 中国シナリオ作家協会グループ7名(中国)
- 平成17年12月 5日 兪賢穆(韓国/映画監督)、李孝仁(韓国/韓国映像資料院長)
- 平成18年 1月11日 ミハイル・E・シュヴィトコイ(ロシア/文化映画庁長官)、イゴール・V・ロマネンコ(ロシア/ロ日協会会長)、ウラジーミル・I・ベススードノフ(ロシア/ロ日協会副会長)、マヤ・B・コバヒゼ(ロシア/文化映画庁現代芸術局長)
- 平成18年 3月28日 ダヴィデ・ポッツィ(イタリア/チネテーカ・ボローニャ)
- 平成18年 3月29日 ロジャー・ガルシア(アメリカ/映画プロデューサー、映画祭プログラマー)

In addition to the invited guests, the following individuals visited NFC from overseas. These visitors all discussed with NFC staff members topics such as preservation of film culture and film archiving projects.

- April 20, 2005 Tiit Tuumalu (Culture Editor of *Postimees*, Estonia)
- June 22, 2005 'Kinema Club' Japanese Film Researcher Group
- June 23, 2005 Mary Delahunty (Minister for Arts, Government of Victoria, Australia)
- July 12, 2005 Rod Kemp (Minister for the Arts and Sport, Australia)
- October 13, 2005 Chris Fujiwara (Film Critic, USA)
- November 11, 2005 Laura Mulvey (Professor, Berkbeck College, London University, UK), Janet Staiger (Professor, University of Texas, Austin, USA), Vicki Callahan (Associate Professor, University of Wisconsin-Milwaukee, USA), Patricia White (Associate Professor, Swarthmore College, USA)
- November 22, 2005 Chinese Scriptwriters Group
- December 5, 2005 Yu Hyeon-Mok (Film Director, Korea), Yi Hyo-In (Director, Korean Film Archive, Korea)
- January 11, 2006 Mikhail E. Shvydkoy (Head of Federal Agency of Cul-

ture and Cinematography), Igorj V. Romanenko (President of Russia-Japan Society, Russia), Vladimir I. Bessudnov (Vice-President of Russia-Japan Society, Russia), Maya Kobakhidze (Head of the Modern Art Department, Federal Agency of Culture and Cinematography, Russia)

March 28, 2006

Davide Pozzi (Cineteca del Comune di Bologna, Italy)

March 29, 2006

Roger Garcia (Film Producer, Film Festival Programmer, USA)

- 平成17年4月19日
共催展「ゴッホ展 孤高の画家の原風景」常陸宮妃殿下お成り。
- 平成17年4月25日
工芸館企画展「伊砂利彦一型染めの美」の開会式及びレセプションを挙行。
- 平成17年5月15日
第1回東京国立近代美術館工芸館コンサート 青柳いずみこレクチャー&ピアノを工芸館2階ホールにおいて開催。
- 平成17年5月18日
「ゴッホ展 孤高の画家の原風景」皇后陛下行啓。
- 平成17年6月6日
日本経済新聞社との共催展「近代日本画の名匠 小林古径展」の開会式及びレセプションを挙行。
- 平成17年6月10日
第1回アーティストトーク(堂本右美)を本館所蔵品ギャラリーにおいて開催。
- 平成17年6月17日
「近代日本画の名匠 小林古径展」秋篠宮妃殿下お成り。
- 平成17年6月23日
オーストラリア芸術大臣 本館・工芸館・フィルムセンター視察。
- 平成17年6月28日
ドイツ・ザクセン州文化大臣 本館視察。
- 平成17年6月30日
平成17年度第1回評議員会(映画部会)開催。
- 平成17年7月5日
「近代日本画の名匠 小林古径展」天皇后陛下両陛下下行幸啓、紀宮殿下お成り。
- 平成17年7月12日
「近代日本画の名匠 小林古径展」秋篠宮妃殿下眞子内親王殿下お成り。
- 平成17年7月15日
「近代日本画の名匠 小林古径展」皇太子同妃両殿下お成り。
平成17年度第1回評議員会(美術・工芸部会)開催。
- 平成17年7月29日
第2回アーティストトーク(石内都)を本館所蔵品ギャラリーにおいて開催。
- 平成17年8月8日
国際交流基金、韓国国立現代美術館、シンガポール美術館との共催展「アジアのキュビズム 境界なき対話」の開会式及びレセプションを挙行。
- 平成17年9月7日
ポーランド商工会議所EXPO事務局との共催上映「ポーランド映画、昨日と今日」の試写会及びレセプションを挙行。
- 平成17年9月16日
工芸館特別展「日本のアール・ヌーヴォー 1900-1923：工芸とデザインの新時代」の開会式及びレセプションを挙行。
- 平成17年9月26日
美術作品購入等選考委員会(美術部門)開催。
- 平成17年10月14日
第3回アーティストトーク(黒川弘毅)を本館所蔵品ギャラリーにおいて開催。
- 平成17年10月24日
特別展「ドイツ写真の現在 かわりゆく『現実』と向かいあうために」に「アウグスト・ザンダー展」の開会式及びレセプションを挙行。
- 平成17年12月
プリントスタディ(写真作品閲覧制度)開始。
- 平成17年12月6日
企画上映「韓国リアリズム映画の開拓者 兪賢穆監督特集」の開会式及びレセプションを挙行。
- 平成18年1月12日
「須田国太郎展」渡辺力：リビング・デザインの革新」の開会式及びレセプションを挙行。
- 平成18年1月13日
第4回アーティストトーク(日高理恵子)を本館所蔵品ギャラリーにおいて開催。
- 平成18年2月6日
美術作品購入等選考委員会(工芸部門)開催。
- 平成18年2月20日
美術作品購入等選考委員会(美術部門)開催。
- 平成18年3月2日
平成17年度第2回評議員会(映画部会)開催。
- 平成18年3月3日
平成17年度第2回評議員会(美術・工芸部会)開催。
- 平成18年3月15日
美術作品購入等選考委員会(写真部門)開催。
- 平成18年3月27日
NHK、NHKプロモーション、日本経済新聞社との共催展「生誕120年 藤田嗣治展 バリを魅了した異邦人」の開会式及びレセプションを挙行。
美術作品購入等選考委員会(美術部門)開催。
- 平成18年3月31日
第5回アーティストトーク(池田良二)を本館ギャラリー 4において開催。

3 予算 Expenditure**3-1 平成17年度歳出予算一覧(当初予算)**

事項	予算額(単位：千円)
1 一般管理費	385,752
2 収集・保管事業費	630,556
陳列品購入費	424,238
資料収集整備費	206,318
3 展示事業費	426,736
特別展経費	162,452
企画展経費	4,000
常設展経費	249,026
所藏品名品巡回展経費	5,000
展覧会調査経費	6,258
4 調査研究事業費	86,323
5 教育普及事業費	214,153
合計	1,743,520

4 名簿 Nominal List

4-1 東京国立近代美術館評議員(美術・工芸部会)

(平成18年3月31日現在)

現職	氏名
栃木県立美術館副館長補佐兼学芸課長	青木 宏
東京国立博物館事業部長	金子啓明
東京大学大学院人文社会系研究科教授	木下直之
東京芸術大学音楽学部助教授	熊倉純子
美術史家、美術評論家	黒田亮子
財団法人朝日新聞文化財団事務局長	小林淑郎
ブリティッシュ・カウンシル アドバイザー	櫻井 武
明星大学造形芸術学部教授	宝木範義
東京文化財研究所美術部黒田記念近代現代美術研究室長	田中 淳
財団法人うつのみや文化の森理事、宇都宮美術館館長	谷 新
財団法人セゾン現代美術館常務理事館長	難波英夫
青森県立八戸南高等学校校長	橋本 都
写真家、日本写真家協会専務理事	松本徳彦
神奈川県立近代美術館館長	山梨俊夫
社団法人日本経済団体連合会事務総長	和田龍幸

4-2 東京国立近代美術館評議員(映画部会)

(平成18年3月31日現在)

現職	氏名
社団法人映像文化製作者連盟事務局長	大久保 正
財団法人川喜多記念映画文化財団理事長	岡田正代
東京大学大学院総合文化研究科教養学部教授	刈間文俊
映画評論家(日本映画ペンクラブ代表幹事)	河原畑 寧
映画監督(協同組合日本映画監督協会理事長)	崔 洋一
協同組合日本映画製作者協会代表理事 (株式会社近代映画協会取締役社長)	新藤次郎
早稲田大学文学部教授	武田 潔
日本大学芸術学部教授	田島良一
映画字幕翻訳家	戸田奈津子
イメージ・フォーラム映像研究所代表	富山加津江
社団法人日本映画製作者連盟専務理事・事務局長	福田慶治
映画プロデューサー(東京芸術大学大学院映像研究科教授)	堀越謙三
映画評論家	村山匡一郎
ぴあ株式会社代表取締役会長兼社長	矢内 廣
映画評論家(東海大学文学部文芸創作学科教授)	山根貞男

4-3 東京国立近代美術館職員

(平成18年3月31日現在)

現職	氏名	現職	氏名
館長	辻村哲夫		
副館長	尾崎正明		
庶務課		工芸課	
庶務課長	松岡 進	工芸課長	金子賢治
庶務課課長補佐	吉田雅彦	主任研究官	工芸係長(併) デザイン係長(併) 諸山正則
庶務課課長補佐	生島達久	主任研究官	展示係長(併) 木田拓也
庶務係長	小山寛俊	主任研究官	教育・資料係長(併) 唐澤昌宏 北村仁美 今井陽子
	田島秋桜		
	布施岳人		
	小林由佳		
人事係長	白石英司	フィルムセンター	
	畑中賢治	主幹	岡島尚志
展覧会運営係長	荒井英俊	主幹補佐	小谷松誠司
	羽田野愛	管理係長	相模原分館管理係長(併) 古澤 誠 春日義孝 島 裕子
經理係長	小田嶋輝明	業務係長	企画・普及係長(併) 岡田秀則
	清水将次	主任研究官	映画係長(併) 板倉史明
用度係長	諏訪部吉洋	主任研究官	映画係長(併) 榎木 章 常石史子
	吉田智美		
	竹内隆文	映写技術士	高屋吉丘
汽かん士(中央監視室)	宮腰幸昭	主任研究官	情報・資料係長(併) 入江良郎
専門職員	小山和子		
企画課			
企画課長	松本 透		
主任研究官	企画・渉外係長(併) 古田 亮		
主任研究官	鈴木勝雄		
主任研究官	鶴見香織		
	保坂健二郎		
主任研究官	教育・普及係長(併) 一條彰子		
主任研究官	情報・資料係長(併) 水谷長志		
	室屋泰三		
美術課			
美術課長	展示係長(併) 中林和雄		
主任研究官	絵画・彫刻係長(併) 藏屋美香		
	三輪健仁		
	中村麗子		
主任研究官	版画係長(併) 都築千重子		
主任研究官	写真係長(併) 増田 玲		
主任研究官	大谷省吾		

平成17年度
独立行政法人国立美術館 東京国立近代美術館年報

発行者： 辻村哲夫
発行： 独立行政法人国立美術館 東京国立近代美術館
東京都千代田区北の丸公園3-1
電話03(3214)2561(代表)
印刷： ニューカラー写真印刷株式会社
発行日： 平成18年6月30日

■非売品

2005 Annual Report
Independent Administrative Institution National Museum of Art
The National Museum of Modern Art, Tokyo

Publisher: Tetsuo Tsujimura
Edited & Published by:
Independent Administrative Institution National Museum of Art
The National Museum of Modern Art, Tokyo ©2006
3-1 Kitanomaru-koen, Chiyoda-ku, Tokyo, Japan
phone: 03(3214)2561
Printed by: New Color Photographic Printing Co., Ltd.

Printed in Japan

■Not for Sale